

「せなみで生きる」ことに自信と誇りをもち、自らの進路を切り拓いていくことのできる子どもの育成



教育目標

かしこく たくましく あたたかく

一人一人が学ぶ喜びを実感し、笑顔あふれる学校



重点目標

自ら学ぶ子

あたたかくかかわる子

最後までやりとげる子

達成目標

確かな学び

- ◇国語や算数の基礎・基本が身に付いている児童が80%以上
- ◇毎日、学年×10分以上の家庭学習と10分以上の家庭読書に取り組んでいる児童が90%以上
- ◇自分の考えを進んで説明しようとしたり、友達の考えを聞こうとしたりしている児童が80%以上

重点的教育活動

- ◆単元のねらいを明確にした授業と個に応じた支援を充実する。
- ◆年3回、「いきいきせなみっこカード」で家庭学習時間と内容の改善を図る。
- ◆プランニングタイムを設け、主体的な家庭学習の習慣を身に付けさせる。
- ◆学力を定着させるため、学習への興味を高めるなど、家庭学習の目的に応じて内容や出し方を工夫する。
- ◆読むこと・書くこと・話すこと・聞くことの指導を充実させ、表現力を伸ばすと共に、意見の交流をとおして理解力や思考力も育てていく。

具体的教育活動

- ・村上市の授業づくりに基づく授業改善5カ条による授業実践
- ・家庭学習の充実（計画的、系統的な学習課題、学習計画等）
- ・授業での「かかわり合う」場面の設定と「振り返り」の徹底
- ・タブレットの効果的な活用

達成目標

豊かな心

- ◇楽しく学校生活を送っている児童が90%以上
- ◇縦割り班活動や学年・学級活動において、ふわふわ言葉やふわふわ行動を意識して、温かいかわりができた児童が85%以上
- ◇家庭や学校、地域で気持ちのよいあいさつをしている児童が80%以上

重点的教育活動

- ◆ふわふわ言葉やふわふわ行動を意識し、全校で取り組む人権集会や縦割り班活動、ペア学年活動、学年・学級活動を計画し、活動する。
- ◆縦割り班活動後には振り返りの時間を設定し、自己評価をするとともに、次回の活動の改善に役立てる。
- ◆校内や中学校区で「あいさつ運動」を計画し、実践する。
- ◆「え・だ・ま・め」（えがおで・だれとでも・まず自分から・めを見て）を意識し、家庭・地域と連携したあいさつの取組をする。
- ◆「いきいきせなみっこカード」を活用し、「なかよしアップ」の項目を意識して取り組む。

具体的教育活動

- ・実践的な道徳教育の授業
- ・人権ふわふわ集会
- ・一中学区の年間指導計画に基づいた人権教育、同和教育の授業の実践
- ・友達の良いところを見付け、伝え合う活動を全学級で実施
- ・はまなす班（縦割り班）活動（清掃、遠足、せなみっこまつり等）

達成目標

すこやかな体

- ◇体力テストで落ち込みの見られた1項目について「変わらない」「向上した」児童が80%以上
- ◇食事の摂り方を意識して生活している児童が90%以上
- ◇遊びや娯楽になるゲーム、動画視聴、SNS利用2時間以内を平日、4日以上守ることができた児童が85%以上

重点的教育活動

- ◆体づくり運動を工夫し、児童の体力向上を図る。
- ◆体育の授業で、ICT機器等を活用した伝え合う活動を取り入れる。
- ◆「いきいきせなみっこカード」を活用し、「元気アップ」の項目を意識して取り組む。
- ◆メディアに関する講演会を実施する。
- ◆子どもたちの体力・健康に関する便りを学期1回発行する。

具体的教育活動

- ・運動会
- ・体力テスト
- ・マラソン大会
- ・水泳授業
- ・児童会スポーツイベント
- ・学校体育支援事業
- ・スケートパーク活用事業
- ・食育、保健指導
- ・委員会のイベント活動

瀬波・上海府の自然や文化とかかわり、よさを学び、自分の思いを伝える子ども



- ◆「せなみに育ち」「せなみを育て」「せなみが育てる」
- ・地域のものや人とかかわり合いを大切にした探究的な活動（総合的な学習の時間を中心として）
- 3年「瀬波・上海府のじまんを見付けよう」
- 4年「目指せ！村上の鮭博士」
- 5年「せなみの環境」
- 6年「せなみの歴史」

- ◆村上第一中学校区幼保・小・中の連携
- ・家庭学習強調週間・あいさつ運動
- ・読書旬間・人権教育、同和教育の推進
- ◆学校運営協議会と地域学校協働活動の一体的推進
- ・せなみっこパートナー
- ・創立150周年記念事業
- ◆働き方改革による教育内容の充実
- ・せなみっこの成長のために

- ◆学習成果の発表
- ・学習参観・マラソン大会
- ・運動会
- ・せなみっこまつり
- ・6年生を送る会
- ・創立150周年関連事業
- ◆防災教育の充実
- ・地域と連携した防災教育の推進

